

# 社民党神奈川写真ニュース

## 「ささき克己」が決意表明!

九月十六日(土)、茅ヶ崎市において「福島みずほ・ささき克己と未来を語ろう」集会が開かれました。主催者を代表して山際 正道氏は「臨時国会は北朝鮮問題、森友・加計学園疑惑、憲法など課題が山積。安倍総理の政治の私物化は許せない。北朝鮮問題で言えば対話重視こそ世界の平和・安定につながる。一方、河野太郎外務大臣は圧力重視政策、原発問題で言えば大臣になった途端『脱原発』と言わなくなった。『ささき克己』予定候補は政治家として正しい日本の方向を示すことが出来る人。憲法を、平和を大切にするために国会へ送ってほしい」と挨拶しました。

▼第一部は福島みずほ社民党副党首(参議院議員)の国会情勢・報告、「ささき克己」衆議院選挙予定候補(第十五選挙区)の決意表明▼第二部は両氏によるパネルディスカッション。コーディネーターは中川としお寒川町会議員。★テーマは①自由を脅かす監視社会の到来を許さない盗聴法、秘密保護法、共謀罪法、自民党憲法改正案など②アベノミクスの問題点：国家戦略特区構想の脆弱性、働き方改革の問題点、不公正税制の是正など③森友・加計学園問題の本質、働き方改革・残業代ゼロ法案、消費税・税の応能負担の在り方④

脱原発・自然エネルギーへの転換脱原発で日本再生④子ども、子育て支援(子どもの貧困)と待機児童の現状等…など、多岐にわたりました。参加者は一七〇名。

### 「ささき克己」を国会へ!

#### ■福島みずほ 国会報告...

「安倍総理は森友学園疑惑で『私や妻が土地払い下げで関与したら総理も議員もやめる』と言った。関与が明らかになった今、辞めてもらおうではないか。彼は国会答弁でも平気でウソをつく。責任とると言って取らない。

### 茅ヶ崎



左から山際 正道氏(ささき克己を国会へ送る会共同代表)、福島みずほ参議院議員、ささき克己衆院選予定候補、司会の山崎公江さん。



会場を埋めつくした約170名の参加者、メモをとる姿が目立ちました。

2017年9月16日(金)

#220 写真ユース

9.16 福島みずほ・ささき克己茅ヶ崎集会

：党神奈川 教育宣伝委員会発行





2014年12月 秘密保護法強行採決  
 2015年9月 戦争法強行採決  
 2016年5月 盗聴法の拡充  
 2017年6月 共謀罪強行採決  
 2018年 憲法改悪を企む



働き方改革と言って、繁忙期では百時間の残業を可能とする。これでは過労死する。更に残業代ゼロ法案など。まさに『働かせ方改悪』と言える。労働時間の規制をなくす労基法改悪は許せない。憲法九条の三項に自衛隊を明記するのは災害救助ではなく集団的自衛権行使のためで、戦争放棄を唱えている一項、一項の破壊。共謀罪でいえば犯罪を犯さなくても共謀しただけで、話し合っただけで犯罪が成立する。市民の力で廃止に追い込もう。安倍政権のバックには日本会議などがあるが、今回の衆議院選挙、憲法改悪を企む彼らの執念が勝つのか、七十二年間守り続けた平和・民主主義が勝つのか、大事な局面を迎えている」と警鐘を鳴らしました。

■ **「ささき克己」予定候補 決意表明**

「2010年、社会の生産技術はスピードアップで伸びているのに年収は下がっている。入社する際には約四割が非正規か派遣労働。大学卒業時には400万円前後の借金が待っている現実。二世・三世議員は若者の貧困の実態がわかっていない。朝鮮学校支援、部落解放問題など関わってきているが、弱い者の立場、差別されている者の立場に立てば、税金の使い方、国の政策を根本的に変えさせない限り平和で安全・安心して暮らせる社会はできない。憲法は変えさせない。是非応援してほしい」と決意を述べました。



左は決意表明をする「ささき克己」予定候補、右は国会報告をする福島みずほ参議院議員



政治を許さな  
**社民党**



# 集会アンケートより

## 『意見、要望、感想』

### ○佐々木さん、福島さん、社民党の考え方について

・ささきさんの”安心して暮らせる社会にする”という話の方向に賛同します。  
政治と一緒に変えていきたいと思います。

・福島さんの話も具体的にわかりやすくよかったです。これからも国民のために頑張ってください。  
佐々木さんの今までの実績もよく分かり、話を聞いてよかったですと思います。  
今の自民党では、日本はだめになると思う。政治家の2世、3世が多く家業のようになっている。  
そうしている、国民にも責任がある。

・佐々木さん（もちろん福島さんも）政治家としての姿勢、思想に100%共感します。  
大変でしょうけど、頑張ってください。応援します” ・福島さん、ささきさん、ますますのご活躍を！

・一党独裁による自民党の横暴さにほとんど日本の国の危うさを感じます。  
社民党は、一貫して平和憲法を守り、原発反対、民主主義を貫いてきたことに敬服いたします。

・社民党は、若者の貧困に真剣に取り組み、若者の支持層をもっと広げるべきだと思います。  
佐々木さんは、若者の貧困についてしっかり取り組んでいます。

もっともこのことを若者が集まる所に入って行って佐々木さんの活動を若者たちに知らせるべきです。  
その方法を考えなければならないと思います。

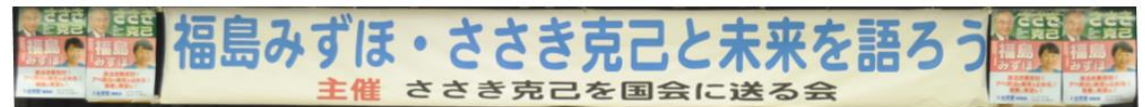
### ○集会の感想について

・挨拶から始まった第一部、内容も時間内の運営も素晴らしい。  
資料の量も多すぎず、良い。  
ささき氏は、想像以上に、人間の豊かさ、頭の良さも備わっていて大満足。  
今の日本のリーダーがあまりにもお粗末すぎるので…余計にそう思うのでしょう。

子どもを大切に政策が待たないと思う。人間を作るための教育、この部分を考えない政策では、  
日本の国は亡びるに違いない。

微力ながら、佐々木さんのために頑張りたいと思います。（紹介用紙は後日郵送します）

・久々のいい集会でした。ありがとうございました。  
・ささきさんの資料を使ってのお話、分かりやすくてとてもよかったです。  
・大変良かった。・大変よくできました。・盛大でよかった。  
・内容、とてもよかったです。勉強になった。



・パネルディスカッションの佐々木さん、福島さんの話は分かりやすく、毎日の暮らしを守るために声を上げていかねばと思いました。

佐々木さんを国会に送るためにも。

・パネルディスカッションで「アベノリスク」の問題点が良く理解できました。  
声を上げていかねばと思いました。

・時間配分は丁度よい。（初めの方は、時間オーバーはいかがなものか）  
コーディネーターは良かった。（少し個人的発言が多いか？）

・ささきさん、福島さん、そして総合司会の山崎さん、コーディネーターの中川さんご苦労様でした。  
ただ、もっと時間があればより充実したトークができたのではないのでしょうか。  
次回があるとすれば、パネルディスカッションだけに絞った開催を希望します。  
なお、同封の資料の確認、内容及びその他の配布物などの説明ももっとあった方が良かったと思います。

・ささきさん、佐々木さんの想いはよくわかりますが、政治を目指す以上は、聴衆がそれぞれの課題の中で何を一番求めているか、ということなども考え、お話した方が良かったと思います。  
”先生”のマインドから政治家へのマインドもちょっぴり付け加えたほうが、より効果があると思います。  
老婆心ながら、あえて書かせてもらいました（ちなみに私は男です）

☆ 会場で集会アンケートを参加者をお願いした結果、  
以上のような回答を頂きました。  
雨の中での企画でしたが、約170名の方の参加を  
頂きました。  
合わせてカンパも頂きました。  
大変、有難うございました。

2017年9月18日 実行委員会事務局

ありがとう  
ございました

